



平成27年4月10日

各位

上場会社名 株式会社ダイヤモンドダイニング 代表者 代表取締役社長 松村 厚久

(コード番号:3073 JASDAQ)

問合せ先 執行役員管理本部長 須藤 大輔

電話番号 03-6858-6080 (代表)

平成27年2月期 通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年9月30日に公表いたしました平成27年2月期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成27年2月期通期 連結業績予想と実績値との差異 (平成26年3月1日~平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25, 916	1,037	978	302	42.64
実績値(B)	26, 079	964	956	385	54. 36
増減額 (B-A)	163	△ 73	△ 22	83	
増減率(%)	0.6	△7. 1	△2.3	27. 5	
(ご参考) 前期通期実績 (平成26年2月期)	24, 776	713	777	168	23. 66

⁽注1) 平成27年3月1日を効力発生日として、普通株式1株を3株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しております。「前期通期実績」および「前回発表予想(A)」、「実績値(B)」につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を記載しております。

2. 平成27年2月期通期 連結業績予想と実績値との差異の理由

当社グループは、当連結会計年度におきまして、平成26年2月期に集約いたしました高収益業態店舗の新規出店および既存店舗の更なるブラッシュアップに取り組んでまいりました。

当社グループの業績は、売上高におきましては、既存店売上高前年同月比(通期累計)において102.4%と堅調に推移し、業績予想を上回りました。利益面におきましては、下半期における大型店舗の出店によるイニシャル費用および事業譲受により取得した店舗の業態変更費用等が増加し、業績予想を下回ったものの、上記売上高に記載のとおり、既存店が好調に推移したことから、不採算店舗が減少、特別損失(減損損失等)が大幅に減少したことなどにより、当期純利益は業績予想を83百万円上回りました。